

【恵庭】道道117号恵庭岳公園線脇の危険な岩盤を取り除く作業現場に、急斜面に張り付いて岩を掘削する重機が登場し、通過するドライバーらを驚かせている。

現場は、えにわ湖西端に

近い道道脇。高さ30m以上の岩盤で、千葉県の専門業者、大昌建設から2台出動している。斜面上部の樹木から下げたワイヤに結ばれ、1台は人が乗り込んでいるが、1台は無線操縦する無人機で日本に4台しかない。

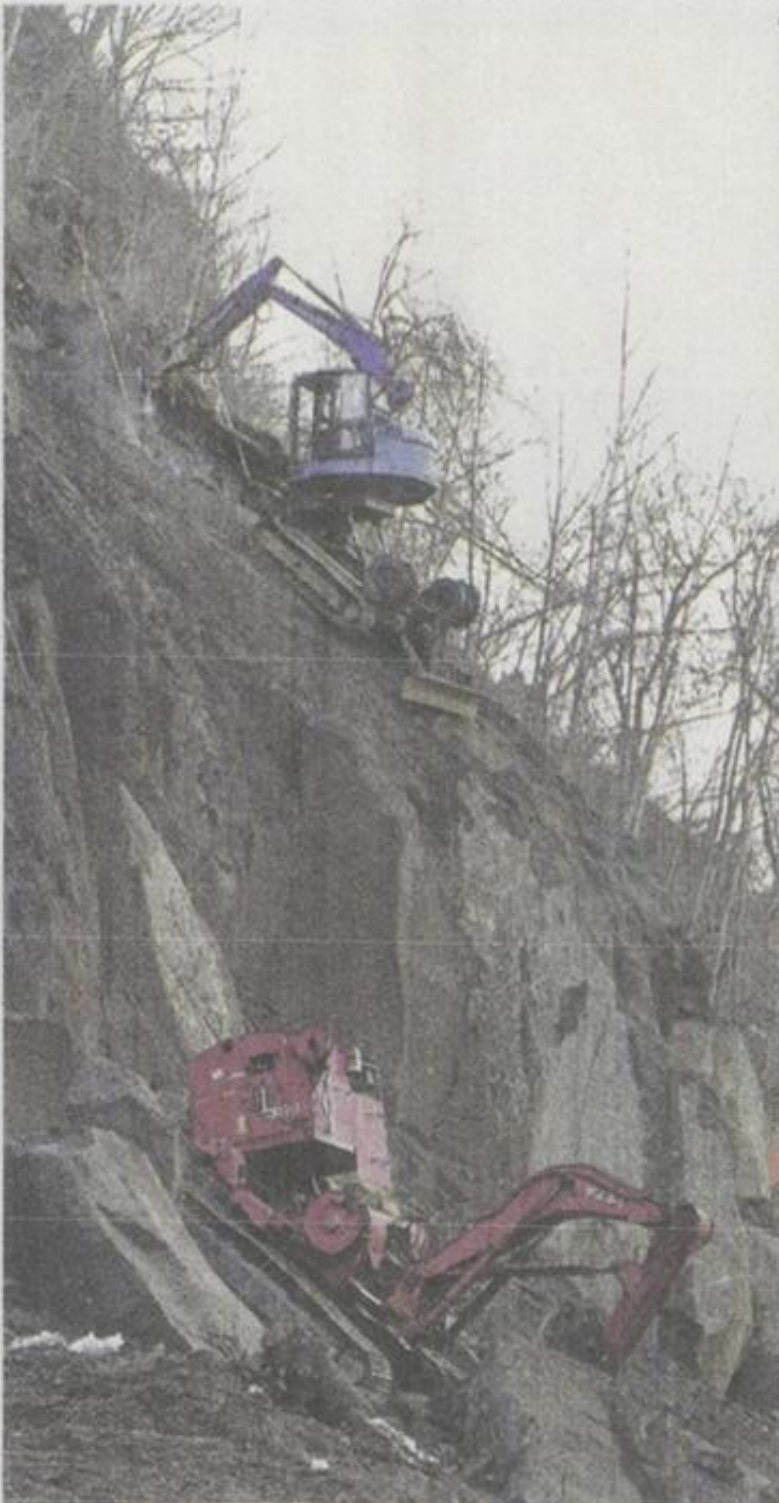
岩機で、千葉県の専門業者、大昌建設から2台出動している。斜面上部の樹木から下げたワイヤに結ばれ、1台は人が乗り込んでいるが、1台は無線操縦する無人機で日本に4台しかない。

工事は8月末までの予定で、削岩作業はしばらく続く。現場責任者は「上を見上げず、安全に注意して通過してほしい」とドライバに呼びかけている。

(中島光信)

急斜面に重機 たまげるドライバー

恵庭岳公園線
2台の削岩機



岩盤に張り付いて作業している削岩機。下が無線操縦型